

山の人×科学者でめざす  
ネイチャーポジティブへの取り組み

2023年11月5日  
10時～12時

## 第2回シンポジウム 環境DNA山岳域モニタリング報告会

### 講師紹介 1

『山岳のモニタリングの意義と大雪山の事例』

講師：北海道大学大学院地球環境科学研究院 工藤岳 准教授

キーワード：高山植物 気候変動生態学 生物季節 好きな山：大雪山 八甲田山  
植物生態系や気候変動が及ぼす影響などをご研究。

山に籠って高山植物や昆虫などの長期モニタリングする姿は山男そのもの。

著作『日本の高山植物 どうやって生きているの?』等



『写真が語る山岳植生の変化』

講師：東邦大学理学部生物学科 下野綾子 准教授

キーワード：山岳植生 今と昔 好きな山：木曾駒ヶ岳 浅間山

植生変化や植物と動物、菌類の関係などをご研究。山の自然学講座の講師として一般の登山者に向けた啓蒙活動も行なっている。日本山岳会自然保護委員長。

『身近な自然を豊かに～引き算の自然再生～』

講師：筑波大学山岳科学センター 田中健太 准教授

キーワード：草原 森林 山城 好きな山：剱岳 根子岳

草原から原生林まで陸上植物をご研究。自らも草原再生を率先して行なっている。山スキーやトラッド王国イギリスでのクライミングなど山を楽しむ研究者。

『それぞれの山にはそれぞれの価値：遺伝的地域性を守るための研究』

講師：東北大学大学院農学研究科 陶山佳久 教授

キーワード：森林 遺伝子 多様性 好きな山：栗駒山（ブナ林）

遺伝的地域性などを最新のDNA分析技術を用いて解析。

FM仙台「Forever green project」オブザーバーとしても長年ご活躍。

著作『森の分子生態学：遺伝子が語る森林のすがた』等



FIRST ASCENT JAPAN.

所在地：宮城県加美町味ヶ袋葉菜原1-81

ボルダリングパークやくらいWALL

電話番号：0229-25-4544

メール：go.up.miyagi@gmail.com

山の人×科学者でめざす  
ネイチャーポジティブへの取り組み

2023年11月5日  
13時～16時

## 第2回シンポジウム 環境DNA山岳域モニタリング報告会

### 講師紹介 2 午後の部

『山の人による環境DNA調査：上高地梓川の結果から見えること』

講師：京都大学大学院情報学研究科 土居秀幸 教授（オンライン）

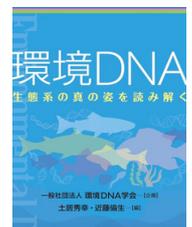
キーワード：環境DNA 河川生物 魚類

好きな山：高御位山（播磨アルプス）富士山

環境DNAを用いた河川生態系などをご研究。

今回の環境DNA山岳域モニタリングでは、山の人に寄り添った手法を考案した。

著作『環境DNA 生態系の真の姿を読み解く』



『山の人×ANEMONE2023：山岳域での環境DNA調査から見えてくるもの』

東北大学大学院生命科学研究科 近藤倫生 教授

キーワード：ネイチャーポジティブ 環境DNA 生物多様性 好きな山：金華山

環境DNAを利用した生物多様性ネットワークANEMONEを創立運営。初代環境DNA会長を経てモニタリングデータの収集と公開、社会実装の展開に取り組む。

### 講師紹介 3

## 登山靴の付着物サンプリングへの協力をお願い

『登山靴の付着物サンプリングへの協力をお願い』 11:50～12:00

東京農工大学大学院グローバル研究院（兼務農学研究院）赤坂宗光 教授（オンライン）

キーワード：どこで登山靴に種子が付くのか？ 外来植物 靴掃除

好きな山：オプタテシケ山、黒味岳

調査の目的：登山者の靴に付着した土を収集し、「どんな植物」が、「どの位」、山岳地域へ持ち込まれているか、そして、その持ち込まれる種子が「どこで靴に付着しているのか」を明らかにするための調査です。

主催

NPO法人 FIRST ASCENT JAPAN.

宮城県山岳連盟

後援 宮城県加美町

公益社団法人 日本山岳・スポーツクライミング協会

一般財団法人 全国山の日協議会

山の人×科学者でめざす  
ネイチャーポジティブへの取組み

2023年11月5日  
10時～16時

## 第2回シンポジウム 環境DNA山岳域モニタリング報告会

### 来賓・環境DNAモニタリング協力者紹介

#### 来賓

加美町石山敬貴町長 (11:00～11:30)

一般財団法人全国山の日協議会 梶正彦理事長

公益社団法人日本山岳・スポーツクライミング協会 吉田春彦副会長

公益社団法人日本山岳・スポーツクライミング協会 小高令子自然保護委員長 (オンライン)

#### 環境DNA山岳域モニタリング協力団体・協賛企業・個人等

一般社団法人コンサベーション・アライアンス・ジャパン 篠健司さま

公益財団法人かずさDNA研究所 山川央さま (オンライン)

有限会社サンウエスト 内山哲孝さま (オンライン)

アステリア株式会社 長沼史宏さま (オンライン)

キーウェアソリューションズ株式会社 戸田毅さま (オンライン)

長野県松本市総合戦略局アルプスリゾート整備本部 小林吉文次長補佐 稲見祥さま (オンライン)

十山株式会社取締役 鈴木康平さま (オンライン)

特定非営利活動法人i sierra理事長 太田覚さま (オンライン)

パタゴニア仙台ストアさま

ボルダリングパークやくらいWALLキッズスクールチームさま

他 たくさんの皆さまにご協力いただきました。ありがとうございました。

#### シンポジウム会場設営協力

魔法の香り使い 小島八重さま

キーワード：魔法の香りドテラ 好きな山：安波山

エシカルな精油を使い、心と身体・空間を健やかに調える活動をしている。今回はネイチャーポジティブが実現した2050年の地球を香りで見表する。

アロマテラシ工房 岩崎麻里子さま

キーワード：フローリスト 環境に配慮したフラワーベース ロハスペース 好きな山：出羽三山

自生する草木に魅せられたフローリスト。地元老舗レストランGENJIROの庭で育まれた草木を使い、自然と人を繋ぐ花生けで会場を彩る。

ピアノ アーティスト 浅野託矢さま

キーワード：ピアノ オルタナティブ 好きな山：おじいちゃんの小屋がある裏山

仙台市生まれの音楽家。ピアノを中心とした音楽制作と演奏活動をしている。今回はオリジナル曲で五感に響くシンポジウムの一翼を担う。

この活動は、JST 共創の場形成支援プログラム JPMJPF2206、及びパタゴニア環境助成金を一部利用しています

主催

NPO法人 FIRST ASCENT JAPAN.

宮城県山岳連盟

後援 宮城県加美町

公益社団法人 日本山岳・スポーツクライミング協会

一般財団法人 全国山の日協議会

## 山の人×科学者でめざすネイチャーポジティブへの取組 第2回シンポジウム環境DNA山岳域モニタリング報告会

### 次第

**Zoom開始 9:30～**

会場の展示物のご紹介 アロマテラシ工房の自生する草木を使った『なげいれ』 ピアノ アーティスト浅野託矢さまの演奏

**OPENING 10:00～10:30**

主催者挨拶

NPO法人FIRST ASCENT JAPAN.理事長 むらかみみちこ

宮城県山岳連盟 監事 吉田弘司

来賓紹介

**午前の部 10:30～12:00**

ご講演

『山岳のモニタリングの意義と大雪山の事例』 北海道大学大学院地球環境科学研究院 工藤岳 准教授

『写真が語る山岳植生の変化』 東邦大学理学部生物学科 下野綾子 准教授

『身近な自然を豊かに～引き算の自然再生～』 講師：筑波大学山岳科学センター 田中健太 准教授

『それぞれの山にはそれぞれの価値：遺伝的地域性を守るための研究』 講師：東北大学大学院農学研究科 陶山佳久 教授

**11:50～12:00**

『登山靴の付着物サンプリングへの協力をお願い』

東京農工大学大学院グローバル研究院（兼務農学研究科）赤坂宗光 教授

**お昼休憩 12:00～13:00**

会場の展示物のご紹介

ピアノ アーティスト浅野託矢さまの演奏

環境DNAや登山靴の付着物サンプリングへの協力に関するYouTubeなど

**午後の部 13:00～16:00**

環境DNA山岳域モニタリング実施概要説明 一般社団法人コンサベーション・アライアンス・ジャパン 篠健司より

環境DNA山岳域モニタリングに参加した皆さまのご紹介 NPO法人 FIRST ASCENT JAPAN.むらかみみちこより

ご講演

『山の人による環境DNA調査：上高地梓川の結果から見えること』 京都大学大学院情報学研究所 土居秀幸 教授

『山のANEMONE2023：山岳域での環境DNA調査から見えてくるもの』 東北大学大学院生命科学研究所 近藤倫生 教授

クロストーク

質疑応答

メモ

主催

NPO法人 FIRST ASCENT JAPAN.

宮城県山岳連盟

後援 宮城県加美町

公益社団法人 日本山岳・スポーツクライミング協会

一般財団法人 全国山の日協議会